

~News letter~



かもみーる通信



36号 2013年6月

トピックス

- * 出前講義 実施報告
- * 男女共同参画週間
- * 図書館所蔵の関連図書
- * 学生相談対応者研修会
- * 全学共通教育での講義
- * 保育園だより

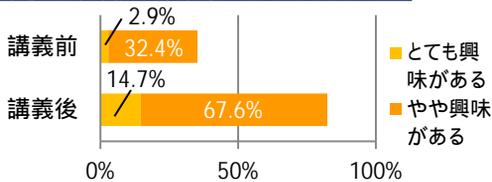
サイエンス夢追い人育成プロジェクト 実施報告

平成25年6月15日(土)、小井戸あや乃さん(教育学研究科家政教育講座)が、青山中学校1~3年生33名を対象に、生活習慣病予防を目的とした機能性食品の開発に関する研究とこれまでの進路選択について出前講義を行いました。

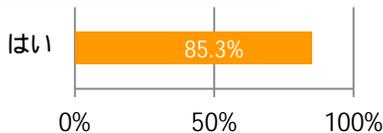
講義では、食生活に関する質問を投げかけるなど生徒の関心を引きつけたり、機能性食品の働きをイラストを交えて説明したりするなど、生徒に分かりやすく伝える工夫が随所にみられました。小井戸さんにとって、聞き手に伝えるプレゼンテーションを学ぶ機会となりました。

アンケートより

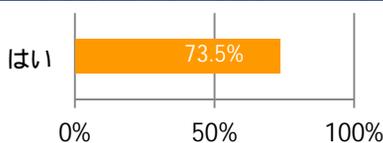
科学や実験に興味はありますか？



授業は楽しかったですか？



このような授業をまた受けていますか？



自由記述より(一部抜粋)

- 身近な野菜が例にあって分かりやすかった。
- ・ 2割以上の小中学生が生活習慣病のリスクをもっていることに驚いた。
- 最後の「私の夢追っかけサイクル」を見て、私は「やってみたい」と思っても、「無理だろうな」と諦めてしまうので、決断力を大切にしたい。
- 好奇心を行動にうつすことを、私もしていきたいと思った。
- 家庭科とあまり関係ないと思うようなことの実験をしていることが印象に残った。
- 自分の気になる事を深く考えられるので、研究は楽しそうだなと思った。
- 大学院とか、進学して、たくさん、いろんなことが経験できて、自分のこれからにつなげることができて、ちょっと、進学してみたいと思った。



研究やメッセージを、スライドを使って伝えました



講義をする小井戸さん



生徒の皆さんからの質問もありました

講義を終えて

現在行っている研究について、自分自身もふり返ることができ、深めることができた。また、人に伝えることの大変さを改めて実感した。

今までの道のりをふり返る中で、私自身が大切にできたことを再確認することができた。

6月23日から29日は男女共同参画週間です

男女共同参画週間とは、「男女が、互いにその人権を尊重しつつ喜びも責任も分かち合い、性別にかわりなく、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の形成に向け、男女共同参画社会基本法（平成11年6月23日法律第78号）の目的及び基本理念に関する国民の理解を深めるため」に設けられたものです。

期間は、毎年6月23日から6月29日までの1週間です。
今年のキャッチフレーズは、“紅一点じゃ、足りない。”
(内閣府男女共同参画局HP <http://www.gender.go.jp/> より)

カモミール・カフェでは、内閣府発行の「共同参画」を閲覧することができます。



内閣府男女共同参画局平成25年度ポスター

図書館所蔵の関連図書について



男女共同参画に関する図書 岐阜大学図書館所蔵

貸出しは、図書館で行っています。

| タイトル | | 出版年 |
|--|--------------------|------|
| 時代が求めた「女性像」 ー大正・戦中・戦後にみる「女の一生」ー 監修・解説 岩見照代 ゆまに書房 | 第1巻 「新しい女」へのリアクション | 2010 |
| | 第2巻 戦後女性の出発 | 2010 |
| | 第3巻・第4巻 妻となる | 2010 |
| | 第5巻・第6巻 家庭を作る | 2010 |
| | 第7巻・第8巻 女子の修養 | 2011 |
| | 第9巻・第10巻 女美容 | 2011 |
| | 第11巻～第14巻 働く女性 | 2011 |



『時代が求めた「女性像」 大正・戦中・戦後にみる「女の一生」』全14巻(ゆまに書房)は、近代日本のさまざまな女性のライフイベントについて綴られた、当時の書籍の集成です。

明治末期から大正初期の「新しい女」、昭和前期の「モダンガール」、戦中戦後の激動期を生きる「主婦」「職業婦人」の人生と、それぞれの時代が求めた「女性像」が浮き彫りにされています。教育・労働・恋愛・結婚・出産・育児等々、近代日本の女性たちの人生の諸相が、生き生きと繰り広げられており、21世紀の現代を生きる私たちが、この100年の歴史から学び、男女共同参画社会をとともに創ってゆく際に、多くの示唆を与えてくれる図書シリーズ!

全14巻には、『最新結婚学』『婦人身上内輪の相談』『理想の家庭』『最新東京女子学校案内』『職業別学校案内と婦人職業指導』『洋髪の結び方と美容の秘訣』『自活の出来る女子の職業』『職業婦人を女房にもてば』等々、興味深く楽しいタイトルの書籍が満載です。ぜひご活用ください。





保健管理センター主催 学生相談対応者研修会



保健管理センター主催の平成25年度第1回学生相談対応者研修会が平成25年6月10日(月)に行われ、男女共同参画推進室から室員が参加しました。研修会では、最近の大学生のメンタルヘルスの状況の紹介、教職員による学生相談の際の手続きおよび学生相談の際に気をつけるポイントについて学ぶことができました。

平成25年度第1回学生相談対応者研修会(保健管理センター・学務部学生支援課主催)

プログラム:【大学生によくみられる精神疾患】 保健管理センター 准教授 西尾 彰泰(学校医)

【学生相談の基本】

保健管理センター 助教 佐渡 忠洋(臨床心理士)

研修会講師の西尾先生より



保健管理センター所属で、男女共同参画推進室の取り組みではメンター制度担当の西尾彰泰です。

私の専門は精神医学で、最近まで病院で働いておりましたので、その経験を活かし、去る6月10日に、学生相談対応者向けの研修会を実施しました。たくさんの方に来場していただきありがとうございました。

内容としては、大学生の時期に陥りやすい様々なメンタルヘルスの問題と、その見分け方を中心にお話しました。相談者には、メンタルの問題は手に負えないと、最初から及び腰になるのではなく、まずは話を聞いて、自分の常識と照らし合わせて、これはおかしいなと思ったときに専門家への受診を勧めてくださいとお願いしました。



研修会の様子

また、大学生においては、医療に傾きすぎるより、学生の研究活動やキャリア形成についてじっくり話を聞くことが意外に有効であることもお話をさせていただきました。

男女共同参画推進室にもメンター制度という相談制度があります。まさに、キャリア形成について相談する機会を提供するところです。是非、こうした制度を多くの人に活用していただければと思います。



「男女共同参画推進の取り組み」について講義を行いました

平成25年6月10日(月)、全学共通教育科目「岐阜大学の教育研究と運営」(コーディネーター: 廣田則夫理事)において林 正子副学長が「男女共同参画推進の取り組み」について講義を行い、学生26名が受講しました。

講義では、男女共同参画社会基本法 日本の現状 国の施策 岐阜大学の現状 女性研究者研究活動支援事業 学生参加の男女共同参画推進について、身近な話題や時事ニュースを織り交ぜながら、女性のますますの社会進出促進とワーク・ライフ・バランスの必要性について紹介されました。

学生の声(小レポートより抜粋)

- ・ 今回の講義で、大学が様々な取り組みを行っているということが分かり、この取り組みが これからも積極的に行われればいいと思った。
- ・ 結婚や育児などのターニングポイントを越えて研究者となった先生のお話を詳しく聴いてみたいと思った。
- ・ 同僚の女性が育児・出産等で退職せず、一時的な休みで留まると皆の負担が軽減することになると思う。
- ・ 工学部の女性教員は非常に少ないと感じている。工学部の女性教員の数が増えれば、女子の入学者数も増えるだろう。
- ・ 教育とは「未来をつくる」ことであると思うので、平等という「未来」をつくっていくため、「男女共同参画」が必要であると思う。
- ・ 産休・育児休暇などの女性支援体制が整った企業に就職したいと思うし、何より家事や子育てなどは、夫の協力が必要不可欠だと思う。
- ・ 大学院へ進学するか迷ったら、メンター制度を活用していきたいと考えている。



講義をする林副学長

カモミールセミナーを開催します

6月27日、カモミール・カフェにて女子大学院生による出前講義登録者の方を対象に、講義実施の際の心構え等を学ぶセミナーを実施します。

教育学部教職大学院特任教授の後藤信義先生から、中高生を対象とした講義における心構え、ポイント等について現場の経験を基にお話ししていただきます。

出前講義が間近に迫った女子大学院生は、これから行われる出前講義に向けてスライド作成等に取り組んでいます。それぞれ個性的で魅力ある講義になりそうです。このセミナーを活かし、さらに中高生の皆さんに想いが伝わる出前講義になればと思います。

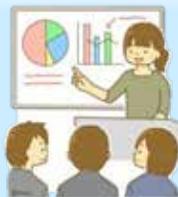
* カモミールセミナー *

日時:平成25年6月27日(木)

12:15~13:00

場所:男女共同参画推進室
(カモミール・カフェ)

対象:サイエンス夢追い人育成プロジェクト(女子大学院生による出前講義)登録者
または、出前講義に関心のある女子大学院生



出前講義に向けたスライド作成の様子

学内保育園「すこやか」「ほほえみ」消防訓練



平成25年5月28日(火)、学内保育園「すこやか」「ほほえみ」で、消防訓練が行なわれました。消防車、救急車が出勤しての本格的な訓練の中、園児の安全を守るため、真剣に取り組むスタッフの姿が印象的でした。



火事発生!!
煙を吸わないように
すばやく避難。



消火器の使い方を
練習しました。



消防署員の方から
消防車の説明を受け
ました。



訓練の後、ホッと一息。
救急車の前で
ハイチーズ。

岐阜大学男女共同参画推進室(人材開発部職員育成課男女共同参画係) URL: <http://www1.gifu-u.ac.jp/sankaku/>

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 Tel: 058-293-3378 Fax: 058-293-3396 E-mail: sankaku@gifu-u.ac.jp

*男女共同参画に関するご意見・ご要望は、男女共同参画推進室にお願いします。

